書　評・Book Reviews

魚類学雑誌
41(3): 347-348, 1994

Sharks and Rays of Australia.—Peter R. Last and John D. Stevens. 1994. CSIRO, Australia. ix+513 pp., 84 pls. ISBN 0-643-05143-0. US$95.00.

本書は Peter R. Last と John D. Stevens のオーストラリアを代表する世界的にも有名な二人の軟骨魚類研究者が作り上げた大著である．彼らの一見した雰囲気は Peter が野生的，John が繊細な感じとまったく違った印象を受けるが，彼らはともにとても気さくな明るい性格の持ち主であり，ユーモアにあふれそしてユニークな雰囲気のとても良い人柄である．一度でも会えば彼らを忘れることはないと思う．彼らの人柄とサメ，エイ類の研究に注ぐ情熱がこのような大著を作り上げたのだと感じる．

タイトルの Sharks and Rays of Australia からでは，オーストラリアに生息するサメ，エイ類だけが収録されているかのようにみられるが，実際には本書の緒言の中にも書かれているように，ここでの Sharks and Rays はサメ，エイ類とギンザメ類も含めた軟骨魚類全体を指している．したがって，本書はオーストラリアの軟骨魚類に関する図鑑である．

オーストラリアの軟骨魚類相と分類に関する研究は本書でも触れられてはいるが，Gilbert Whitley により 1930 年から 1950 年の間に行われた研究が良く知られていて，特に 1940 年の Sharks, rays, devilfish, and other primitive fishes of Australia and New Zealand (Australian Zoolgical Handbook. Royal Zoological Society of New South Wales, Sydney, 280 pp.) が 162 種の軟骨魚類を記載報告している．その本からみると，本書は約 50 年ぶりにオーストラリアの軟骨魚類全体について整理し記述したものとなる．

本書に収録されている種類数は，サメ類が 166 種，エイ類が 117 種，ギンザメ類が 13 種の合計 296 種である．本書は，第 1 章が緒言，第 2 章が本書の使用方法，第 3 章が用語の説明と各部位の名称，第 4 章が科の検索，第 5 章–49 章が各科別の種の記載（各科内には種の検索が示されている）の各章から構成されており，さらにその後に，文献，オーストラリア産のサメ，エイ，ギンザメ類のチェックリスト，学名と一般英名の索引，84 枚のカラー図版（全種類について図が示されている）も収録されている．本文は黒色と青色の 2 色で印刷されておりレイアウトも良くとても見やすい．1 種ごとに示されている白黒の図は，本書にも説明されているように写真をもとに作成されたものであり，細部にわたり鮮明である．種ごとで特徴となる歯，鱗，棘などの形態や頭部腹面図なども付記されていて，各種の分類の際にはこれらの図がとても有効な役割をもつと思う．カラー図版も各種の特徴が分かりやすく，色彩もとても良い．

第 1 章の緒言は 7 つのタイトルと，さらに各々がいくつかのサブタイトル（括弧内に示す）に分けられている．それらは，軟骨魚類に関する概要，これまでの軟骨魚類研究の概要，オーストラリアの軟骨魚類相（生態，動物地理），軟骨魚類の生物学（生殖，年齢と成長，機能形態，歯の形態と食性，生態的役割），人間に与えるサメ，エイ類の害（サメ類の攻撃，サメ類の攻撃に対する防御と管理，軟骨魚類によるその他の害），サメ，エイ類に与える人間の害（伝統的漁業，商業漁業，レジャーでのサメ，エイ類の捕獲），本書のねらい，が記述されている．この章はあらゆる項目で非常に分かりやすく書かれており，この部分を読むだけでも軟骨魚類の一般的な知識を吸収するには十分である．

第 2 章の本書の使用方法は，分類，図版，種の記載について（一般名と学名，種コード，フィールドにおいて簡単に種を区別できる特徴，種の特徴について，色彩，大きさ，分布，備考，オーストラリアから報告された種についてのシノニム関係，文献），保存と管理方法，が書かれている．この本を有効に利用する際にはこの章を簡単に読んでおくと理解が早まると思う．

第 3 章は用語の説明と各部位の名称が示されている．用語の説明は分類学的，生態学的，生物学的な用語等の多くのことについて説明されており，各部位の名称に関しては，多くの図を用いて示され大変に分かりやすい．本書の中でこの部分は軟骨魚類に興味を持ち始めた人や現在すでに研究を行っている人達にも利用しやすいものとなっている．

第 4 章は科の検索が書かれている．各科で特徴的な種とさらに分類形質となる部位の図が示され，利用しやすい検索となっている．この検索はオーストラリア産の軟骨魚類ばかりか他の海域での軟骨魚類の検索にも十分に活用できる．

第5章から49章までは種の記載が書かれていて，本書の最も重要な部分である．種の検索は各科の最初に示され，検索に必要な全体図や分類形質となる各部位の図が示され，科の検索と同様に活用しやすい．オーストラリア産のサメ，エイ，ギンザメ類を調べるためにはこの検索だけでも十分のように思える．各種の記載は第2章の種の記載について示されている項目について，各項目ごとに簡潔に書かれていて分かりやすい．各種の分類のための特徴，大きさ，分布，若干の生物学的知見などを知る上で簡単に利用できる．これは本書のねらいでのべられているように，この図鑑が魚類学者，漁業者，ダイバー，一般人と幅広い読者を対象としていること，フィールドで簡単に利用することができることを目的としていることから，記載等がとても分かりやすく作られているものと思う．分布図は分布場所を青色で示しているので各種の分布が明瞭に分かる．本文にも書かれているようにこれらの分布は文献上のものも含めていることから，分布図の多くが Compagno (1984, FAO species catalogue, vol. 4. Sharks of the world. An annotated and illustrated catalogue of shark species known to date. Part 1: 1-250, Part 2: 251-655) と似ているが，見やすさは本書の方が数段に上をいく．

このように本書はとても利用しやすく作られているがやや不満な点もある．それは未同定種が97種と非常に多いことである．未同定種が最も多い属はガンギエイ属 *Raja* の16種，5種以上いる属はガンギエイ属を除いて7属 (*Etmopterus*, *Squalus*, *Apristurus*, *Asymbolus*, *Cephaloscyllium*, *Pavoraja*, *Chimaera*) もある．たしかにこれらの属の分類については今までのところ混乱が多いのが事実である．したがって，未同定種として扱わなければならないということも十分に理解できる．97種の未同定種が新種であるか，あるいはこれまでに報告されたものに該当する種ではないことが，本書の緒言の部分でのべられている．これら種については今後他の科学雑誌に報告することが明記されているが，97種の報告は今後の大きな仕事のひとつとなろう．私が経験したオーストラリアからニュージーランド周辺海域での調査では，深海性軟骨魚類を中心に北太平洋に生息している種や南アフリカ近海から報告された種と思われるものが採集されたが，本書の記載と図版を見る限りでも未同定種の内のいくつかで同様のことが推定できる．したがって，他の海域で報告された既存種がこれら未同定種の中に含まれている可能性がある．もし未同定種がオーストラリア周辺からの初記録種であるならば，今後の研究報告までそれらを先送りするのではなく，本書の中で種名の決定を行っても良かったのではないかと思う．ただしそのような場合には，使用した標本の番号，保管場所等の情報を明記する必要がある．今後の研究の継続性を考えた場合には，未同定種の有無に関わらず標本番号等を明記する方が，図鑑などでも利用価値がさらに高いものとなるのではないかと思う．このような図鑑での未同定種の扱いは利用者にとってはやっかいな場合がある．早いうちに種の決定をしてもらいたいものである．

本書は未同定種を多く含んでいるものの，これまでにのべたように良くまとまった分かりやすい図鑑であり，利用価値が大変に高いものである．専門家はもとより，サメ，エイ，ギンザメ類に興味をもち始めた読者にとってはとてもありがたい代物である．

(矢野和成　Kazunari Yano：〒750 下関市東大和町
2-5-20　水産庁西海区水産研究所資源管理部)

図書紹介・New Publications

魚類学雑誌
41(3): 348-350, 1994

□魚類相

Reef Sharks and Rays of the World.—Scott W. Michael. 1993. Sea Challengers, Monterey, California, USA. vi+107 pp. ISBN 0-930118-18-9. ¥4,490. サンゴ礁に出現する166種のサメ・エイ類の形態，分布，繁殖生態などをまとめた本．科の検索には線画を用い，各種の説明にはカラー写真を用いている．(KM)

Indian Ocean—Tropical Fish Guide.—Helmut Debelius. 1993. Aquaprint, Neulsenberg, Germany. 321 pp. ISBN 3-927991-01-5. ¥7,550. 著者はインド洋に生息する生物の水中写真家として知られている．本書はインド洋の熱帯域に分布する魚類を多数の水中写真で紹介している．シーラカンスやメガマウスの水中写真も含まれ